

最新ニュースをお届けします！



No.229

日本の伝統行事と一緒に楽しみませんか？

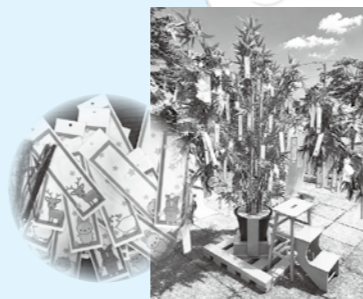
「七夕まつり」 星に願いを…

大人気のイベントが復活です！！なかよし動物園のキャラクターたちが短冊となって七夕を盛り上げてくれます★皆さんの願いを込めて星に届けましょう！！たくさんのご参加、お待ちしております♪

- 日時 7月1日(水)～8月7日(金)
 - 受付 栗山公園案内所
お好きな短冊をお選びください。ペンのご用意もあります。
 - 料金 無料
 - 対象 全来園者
 - 時間 10:00～16:00
 - 場所 栗山公園内 ふじ棚
- お好きなモールを選んでいただき、笹の木に結んでください。
お子さまと一緒に大人の方も一緒にどうぞ。

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706 指定管理者 株式会社たかはしダリア

最新情報を簡単アクセス



No.10 親子の笑顔が広がる、くりふとの日常風景



玩具や絵本を楽しめるキッズスペース 子ども食堂ののんびり広がる、子どもの笑顔

くりふとがオープンしてから早3年半。最近では館内にキッズスペースを設置したことにより、親子連れでの来館が増えています。館内の玩具や絵本と一緒に楽しむ方や、お子さんの様子を近くで見ながら、くりふとキッチンで購入したものや持参したものを食べる方など、さまざまな形で楽しむ様子が多く見受けられるようになりました。

また、毎月第4金曜日には町民有志による「こども食堂のの」が来店しており、毎回50人以上の来館者が訪れるなど、地元食材を使った温かい食事を囲みながら、地域の親子や子どもたちが気軽に集まれる場所として定着しています。

「子どもが楽しそうに過ごしていて安心できた」「ちょっとの休憩のつもりが親子でゆっくりできました」など、うれしい声も聞かれています。

さまざまな世代が集うくりふと。まだ来館されたことのない皆さまのお越しをお待ちしています。

【開館時間】9:00～22:00 (月曜休館、変動あり)

【所在地】中央3丁目154-1 (栗山駅南側)

【問い合わせ】栗山煉瓦創庫くりふと ☎ 76-9945



No.48 高台にも水田を—南学田の電気揚水機場跡

南学田に建物が残る電気揚水機場跡は、高台の用水路に下の水路からポンプで水を汲み上げる設備でした。大正12年、北海道大学が第六農場(南学田)に電気揚水機組合を組織し、基本設計と2万円の補助を行い「農場内を貫通する角田村水溝より機械動力に依り水田造成を成す」目的で工事が行われ、同14年に完成しています。この揚水機場には、内部に35馬力の揚水ポンプが設置されており、新たに造成された約6・7キロメートルの水路を通じて、153ヘクタールにも及ぶ水田造成が行われました。

「史」では南学田地区の農村電化にも一役買ったとされています。現在の水路は川端ダムからの栗山幹線用水路に変わり、揚水機場もその役割を終えました。この建物は南学田地区のモニュメント的な歴史的建造物です。小ぶりの建物の屋根に、採光・換気用の小屋根(越屋根)が取り付けられた可愛らしい小屋で、周辺には用水路の遺構がそのままの形で残り、栗山の農業記念物として保存し次の時代にも遺したい遺構です。



南学田の電気揚水機場

栗山の知られざる歴史、今ここに蘇る

町史の隠れ家

町史資料調査室・研究員/青木 隆夫

YouTubeで歴史コンテンツ公開中!

町史資料調査室 ☎ 76-7820

No.112 新しい力で栗山を元気に地域おこし協力隊です!



ファブラボ栗山運営支援員 よしだ しゅんせい 吉田 峻晟 隊員

今年度4月からファブラボ栗山運営支援員として活動している、吉田峻晟です。昨年度まで秋田県で生活しており、大学生の頃から3Dプリンターやレーザーカッターなどのデジタルファブリケーション機器を活用したものづくりに親しんできました。これまで培ってきた知識や経験を生かし、現在はラボスタッフとして利用者のサポートを行うほか、ファブラボの魅力をより多くの方に知っていただくための企画や試作にも取り組んでいます。

その中でも特に力を入れているのが、ファブラボで製作できるおもちゃの開発です。ファブラボは「自分のアイデアを形にできる場所」ですが、「興味はあるけれど何を作ればよいかわからない」「機械の使い方が難しそう」と感じる方も少なくありません。そこで、子どもから大人まで気軽に楽しめるおもちゃを入口として、ものづくりの楽しさや達成感を体験していただける機会を増やしたいと考えています。今後も地域の皆さんが気軽に立ち寄り、新しい挑戦や交流が生まれる場となるよう、ファブラボ栗山の魅力発信と環境づくりに取り組んでまいります。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

